

お茶会だより 3月号

矢島保育園 R6.3.25(月)

今月は、あら組との引き継ぎお茶会。「最後のお茶会ですね。あら組の子ども達に、素敵な姿でおいしいお茶を点ててあげましょう」と話をすると、子ども達は元気な返事をして、お茶室へ向かいました。

心地良い緊張感の中、一年間学んできた事を思い出し、自分で考え方行動することが、しっかりと身についている姿を見て、とても嬉しい人、また頼りになりました。

そり組の子ども達がバーを初めて点てたお茶を飲んで、初めてのお茶の味に「苦い」と顔をしかめる子や、「おいしい」と笑顔で飲み切る。あら組の子ども達の姿に、年前のそり組の子ども達の姿が思い出されました。きっと、今日のそり組の姿を見て、あら組の子ども達も、来月から始まるお茶会への期待が膨らみ良いスタートになったのではないかと思います。



お茶会終了後は、植田先生に、「感謝の言葉、思いやりの言葉、我慢する心」を教えてくれて「ありがとうございます」とおれの言葉と手紙、写真やお花をプレゼントました。退室する時には、いつも優しくて素敵な植田先生に、抱きついて、「ありがとうございます」の気持ちを伝えたり、「ありがとうございます」と感謝を伝えられたりする子もありました。月に一回のお稽古は、本物にふれるというとても貴重な学びの時間でした。この経験がきっと子ども達の中に根づいてくれると信じ、小学校に行ても頑張ってくれることを思います。



【今月の床の間】

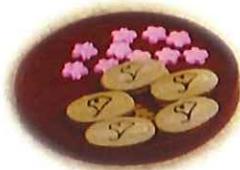


《掛け軸》「円相」
えんそう

《香合》
「ハマグリ（宝尽くし）」



《お菓子》
「もろこし
ふやきせんべい」



《茶花》
「マンサク・ツバキ」



お菓子は植田先生が用意して下さったもの。
「あまいけど、しゃっぽい」「溶ける」など話
しながら食べている子ども達でした。

【お茶会の様子】

よろしくおねがいします



こあら組さんお茶が好きになってくれますように。



お菓子をどうぞ

喜んでくれるかな



どんな味がするのかなあ



心を込めて一生懸命点てたお茶。心配そうに見つめています。



落ち着いていて、とても立派でしたよ



植田先生一年間
ありがとうございました

新田実生子さん



立派でした。
ピカピカの一年生
楽しですね!!



佐藤則子さん

素晴らしい所作に感動しました。時々思い出して
お勉強も頑張ってね



自分で点てたお茶を味わい一年間のお稽古を終えました。
とても美味しかったですね!!